

令和 4 年

亀山市教育委員会第 5 回臨時会会議録

亀山市教育委員会第5回臨時会会議録

1. 日 時

令和4年8月10日（水）午後1時30分開会

2. 場 所

亀山市役所本庁舎3階 理事者控室

3. 出席委員

教育長職務代理	宮 村 由 久
2 番委員	宮 西 寛
3 番委員	吉 岡 洋 子
4 番委員	若 林 喜美代

4. 欠席委員

なし

5. 議事参与者

教育部長	亀 山 隆
教育総務課長（以下総務課長という。）	岡 安 賢 二
参事（兼）学校教育課長（以下参事学課長という。）	宇 野 勉
参事（兼）生涯学習課長（以下参事生課長という。）	桜 井 伸 仁
図書館長	井 上 香代子
副参事（図書館整備担当）（以下図書副参事という。）	小 坂 博 文
教育総務課主幹（兼）保健給食グループリーダー（以下保給GLという。）	渡 邊 尚 也
教育総務課主任主査（兼）教育総務グループリーダー（書記）（以下総務GLという。）	中 野 貴 晶
教育総務課教育総務グループ主任主査	早 川 美 紀

6. 会議録署名者指名

2番委員（ 宮 西 寛 委員 ）

4番委員（ 若 林 喜美代 委員 ）

7. 議案

- 職務代理 議案第46号「令和4年9月亀山市議会定例会教育行政現況報告について」を上程し、事務局の提案を求める。
- 教育部長 議案第46号「令和4年9月亀山市議会定例会教育行政現況報告について」であります。提案理由としましては、令和4年9月亀山市議会定例会に提出する教育行政現況報告を別紙のとおり策定することについて、委員会の議決を求めるものです。内容につきましては事務局の朗読をもって説明とさせていただきます。
- 総務GL
吉岡委員 （令和4年9月亀山市議会定例会教育行政現況報告朗読）
先月、今月、来月の考え方であるが、例えば5ページの「夏の天体観測会」については9月12日に開催されるということか。若しくは8月12日か。
- 参事生課長 9月市議会の開会は8月26日となっていますので、8月を基準としています。従いまして今月12日とある「夏の天体観測会」は8月12日に開催されます。
- 若林委員 文章には異論はないが、質問として1点目、1ページの10行目、各種行事について「一部内容の変更等が生じたものの」とあるが、どのような変更があったのか。
- 2点目、3ページの全国学力学習状況調査の結果について、「小学校では概ね国や県と同水準、中学校では国や県を下回る結果となった」とあるが、どのような状況であったのか。
- 3点目、4ページの一番下の行、亀山東小学校について「今月中に応急的な補修工事を終える予定」とあるが、どの程度の補修工事がなされているのか。
- 4点目、6ページ8行目、誘拐予告メールの対応について、おそらく何もなかったと考えられるが、どのような状況であったのか。
- 参事学課長 1点目について、例えば運動会や体育祭において種目変更や開催手法の変更等のコロナ対応を行ったり、宿泊研修等で調理実習

をお弁当に変更したりする等の対応を行いました。

2点目、小学校については全国または県と比較すると全ての教科において概ね1パーセントの開きであったため、同水準と判断しました。また、中学校においては全ての教科において2パーセント以上低かったため、「下回る結果」と表現しました。また、現在各教科の結果分析を進めていまして、次回の定例会にて報告させていただき予定をしています。

総務課長

3点目、部分補修ということで、屋根の点検を行ったところ、今回はステージ側（南側）半分程度の雨漏りがひどく、その箇所について防水シートがかなり痛んでいたこともあり、補修に至っています。

参事学課長

4点目、下校時には青パトの強化を行い、登校時には事務局でパトロールを行うとともに、また警察にもパトロールもいただきましたが、当日は特に異常ありませんでした。

若林委員

亀山東小学校の体育館について、応急的な補修を行う中で雨漏りは続くということか。

総務課長

今回の応急的な補修により、ある程度は改善されると思いますが、防水シートについては設置から年数が経過しているため、全ての雨漏りを抑えることは難しいと考えています。このような状況から全面的な改修も検討していきたいとは考えますが、今回は予算の範囲内での応急対策となっています。

宮西委員

実際に雨漏りはもう収まっているのか。

総務課長

現在補修中であり、今月末の完成を目指しているところです。

若林委員

今年度の卒業式については、ひよっとすると体育館を使えないということもあり得るということか。

総務課長

状況を見ながら、出来るだけ使えるようにはしたいと考えています。

職務代理

今回は暫定的に応急処置をするのであって、応急処置に続く補正等を行わないのか。施設の長寿命化と並行して大規模な改修はないという考えか。

教育部長

現時点での考えとしましては、今雨漏りが発生しているという状況をおさめる必要があることから、応急措置を今月中に実施しますということです。ただ、防水シートについては全体的に劣化が進んでいる状況ですので、長寿命化とは別に緊急的対応として

屋根の全面改修は必要だろうという認識は持っています。ただ、それをいつ行うかについては、例えば来年度の当初予算として行うのか今年度補正を行って行うのかは関係部局と調整中です。

宮西委員　　そうすると、屋根の全面改修について、見積もり等を行っているのか。

総務課長　　7月に実際現地調査を行いました。今後は工法を含めて検討中の段階です。現工法による見積もりは取得しており、おおよその工事費はつかめている状況です。

職務代理　　検討の結果、補正もありだし、場合によっては当初予算で行うこともありということか。

総務課長　　そのとおりです。

宮西委員　　3ページで、「家庭の環境によって差が生じないよう中学校区ごとに支援を行っている「学習教室」につきましては」とあるが、この学習教室について教えていただきたい。

参事学課長　　対象者が就学援助とか家庭環境が厳しい家庭の子どもに対する学力支援の制度です。これにつきましては必須ではなく、校長が認めた時に参加する子どももいます。いわゆる学習環境が整わない子に対する手立てです。

宮西委員　　夏休み等に行うのか。

参事学課長　　周年です。中学校区ごとに開催日が決まっており、基本的には土曜日の午後に行っています。また、テスト前の期間については重点期間として連日行っている学校区もあります。また、夏休みの期間についても夏休みの宿題等を含め、少し多めに開催しています。高校入試対策の時期についても同様です。

宮西委員　　希望者は受けられるのか。

参事学課長　　希望した対象者は受けることができます。

宮西委員　　希望者は多いのか。

参事学課長　　あまり希望者が多くないため、事業の拡大を目指し、小学校の段階から受けることができるようになっています。

吉岡委員　　2ページの「子供」はこれでいいか。「子ども」「こども」どれが望ましいか。

2点目、同じく2ページ「さまざまな事情により、中学校に十分通うことができなかつた方」というのは小学校だけ卒業した方で、例えば外国籍の方が多かたりするのか。

3点目、同じく2ページ「生きた英語」というのは、「活きた英語」とも言えると考えられる。ネイティブスピーカーと話す1日ということだと考えるが、教育現場ではいうかもしれないが保護者としては少し引かかった。

4点目、3ページ「レインボー」に通う子どもについて、個人差もあると思うが、この教室にはいくつのステップがあるのか。今年度から新たに設置された教室であり、流動的な部分があるかもしれないが、教えていただきたい。

5点目、4ページの教職員研修講座について、伊賀市、甲賀市と研修に相互参加ができるとあるが、今日の中日新聞で統括的性教育のことが記載されており、すごく保護者目線で小学生の段階から学校で教えていただくことが大事と感じた。亀山市でも同じような教育がなされているのか、期待する部分があった。

参事学課長

1点目について、「子供」は県の言葉を引用しています。県から引用している部分に「」を記載すれば誤解がないと考えます。どちらがいいかは検討させていただければと思います。

2点目、様々な理由で中学校に通うことができなかつた方の中で、外国の方が多いのが現状です。また、日本人の中でも高校に通つた方は対象ではありませんが、義務教育を受けられなかつた方、比較的高齢の方や不登校だつた方を含めてここに通つている方がいるということを知っています。

3点目、英語デイキャンプについては、最初から最後まで英語を使用しており、日本語はほぼ使わず1日を通して英語漬けのような状況となっています。これを踏まえますと、activeの活動、いわゆる「活きた英語」の方が相応しいと思いますので、修正させていただければと思います。

4点目について、初期適応教室が終われば、次は亀山西小学校の日本語教室へ、中学生については亀山中学校の日本語教室への対応に移ります。ですので、中学生が小学校に来るのは初期適応指導教室で終わりとなります。

5点目、研修については、先生の必要とする研修を毎年行っています。性教育についても今後検討いたします。

職務代理

修正について整理する。「子供」については記述を検討することでいいか。

参事学課長 できれば「子ども」とさせていただきたいと思います。

職務代理 「生きた英語」については「活かした英語」に修正する。あとは3点は質問であり、修正は無いという認識でいいか。

吉岡委員 はい。

若林委員 語句の修正で、3ページの下から8行目、「小学生4年生」を「小学校4年生」としていただきたい。

参事学課長 修正いたします。

職務代理 ご指摘いただいた箇所につきましては、事務局で修正を行った後、最終的に私に一任をいただくということでもいいか。

委員全員 了承。

(ほかに質問なく、議案第46号は可決される)

10. 協議事項

職務代理 協議事項1「中学校全員喫食制給食実施事業について」説明を求める。

(総務課長詳細説明)

職務代理 今年度は基本計画を策定していくとのことで計画の構成が今回示された。

若林委員 計画の構成についてはよく考えられており、この流れでいいのではと思う。その中で資料2ページの「5 給食提供における整備の方向性」の部分で、「一部の小学校も含めた調理能力を有した給食センターの建設についても検討する」とあるが、児童が減っていく中で、あるいは給食施設が老朽化していく中で、どのあたり、どの程度までこれを記述するのか。児童数については10年推計があるがそれ以上は難しいと考えられる。どの程度先を見越した計画となるのか。

2点目、来年度の事業として埋蔵文化財調査とあり、これは亀山中学校の配膳室の関係と思われるが、どの部分について調査する必要があるのか。

総務課長 川崎小学校や亀山西小学校等比較的新しい学校については、継続して使用可能と考えますが、大きい学校でいうと、亀山東小学校や井田川小学校が古い施設となります。どこまで入れるかについて、なかなかそれらの学校を含めることは難しいと考えますが、できれば野登小学校のような中規模校くらいを含めることが出来

ればと考えています。2中学校で約1,500食程度、また「学校給食の在り方」では関中学校も含めるということもあり、それに加えて小学校300食程度、その程度の規模を想定しています。今後精査を行っていきます。

総務GL

給食の大きな方向性として中学校はセンター方式、小学校は自校方式を考えており、まずは中学校分の食数が必要となります。また、小学校の給食施設については、「学校給食の在り方」において、亀山東小学校、昼生小学校、白川小学校、亀山南小学校、野登小学校、井田川小学校の6校が耐用年数に近く老朽化が進んでいる施設として挙げられており、今後、自校方式を継続するにあたり、将来的に建て替えが必要になるであろうと想定しています。また、建て替えを行う場合には給食を止める事も出来ないのので、その間の代替機能を給食センターで持たすことが出来ないかということを検討しています。工事は6校全て同時に行うことはありませんので、一番規模の大きい井田川小学校分がまかなえるような調理能力を有していれば十分と判断しています。

また、生徒数については、令和14年度までは推計によって想定されており、加えて亀山市人口ビジョンにおいて、将来的な市の人口が予測されていますので、その状況を見極めながら考えていきたいと思えます。

若林委員

小学校の代替機能として、老朽化した給食施設の建て替えが念頭にある旨、理解した。

教育部長

埋蔵文化財調査については、亀山中学校の配膳室等に関する調査となりますが、学校敷地の全てが亀山城跡の範囲に入っており、厳密にいうと、西の丸跡地になります。現在の校舎は第1棟から4棟まであり、体育館との間に南北の通路がありますが、これがちょうど城内の道を踏襲しています。工事を行うにあたっては、埋蔵文化財のどこかには引っかかると想定のもと、この事業を挙げています。

宮西委員

内容については非常に練っていただいたとも考える。資料3ページ「7 整備方針」について、それぞれの区域で「汚染区域」と「非汚染区域」は、どういうことか。

保給GL

滅菌、消毒を行って立ち入る部分と、そうでない部分で分けられています。或いは調理を終えた後の部分か、そうでないのかで

分けられます。

宮西委員 企業へ行くと、衛生管理からクリーンルームがあってエアシャワーがあるところがあるが、そのような設備も設置される予定であるのか。

保給GL そこまでの設置は予定していません。あくまで衛生管理上、区域を分けて作業するということです。

総務GL 給食衛生管理基準に準じて区域を分けることとなりますが、主に野菜等の皮をむいたり洗ったりするところが汚染区域、焼いたり炒める等加熱調理するところが非汚染区域となっています。

職務代理 12月の市議会教育民生員会に提出とのことだが、タイトなスケジュールとなるがいかか。特に課題となる部分はあるか。

教育部長 スケジュールはタイトであると認識しています。今回お示したスケジュールのとおり、毎月何らかの形でご協議をさせていただき、12月に最終に近い形の案をお示ししたいと考えています。場合によっては、臨時会や協議会をお願いするかもしれません。課題となるのは、立地については候補地が限られているため、その中での条件精査となろうかと思いますが、事業手法の検討、運営方法については、将来的なランニングコストを含めたものになりますので、しっかりとした議論が必要であると考えています。全てを直営で行うことを決めているわけではありませんので、メリット・デメリットをしっかりと精査した中で、適切な手法を決定したいと思えます。しっかりとしたバックデータをお示しして、検討していきたいと考えています。

12. その他

参事学課長

○市内幼稚園・小学校・中学校における新型コロナウイルス感染症の感染状況について

○新規ALTの派遣について（3名が赴任する）

参事生課長

○サマーキャンプについて（デイキャンプに変更、23日の定例会後に視察予定）

総務課長

○三重県市町教育委員会教育委員等研修会について（オンライ

ンに変更)

○臨時会の日程変更について（9月1日11時からに変更）

13. 閉会

午後2時50分

以上会議の顛末を記録し、下記のとおり署名する。

教育長

2番委員

4番委員